

## 宿泊研修

4月15日（火）から17日（木）まで、1学年の宿泊研修がネイパル北見で行われました。あいにくの雨模様だったため、体育館で防災ゲームやフロアカーリング、校歌練習などのプログラムが展開されました。生徒たちの宿泊研修の目標を見てみると、たくさんの人と交流することや挨拶、協力という言葉が多くみられました。入学して間もなく始まったこの研修ですが、「クラス全員が協力し一致団結できた。」という感想が多くありました。生徒達も楽しく協力し合う中で、成長できたと思います。

この宿泊研修を通して、クラスメイトとの交流やこれからの学校生活について学んだことを活かしてほしいと思います。



## ～宿泊研修を終えて～

1年A組 勝谷 実乃莉さん（別海中央中出身） 1年B組 溝口 碧衣さん（上風連中出身）

この研修での一番の思い出は、レクで行われたフロアカーリングとドミノです。フロアカーリングでは、チームの垣根を越え、普段会話をすることがない人たちと楽しんで交流できました。ドミノでは、クラスで一つのものを作り上げられたことで達成感が感じられてよかったと思います。

今後の学校生活については、挨拶を自分から進んですることと時間意識を大切にしたいです。特に挨拶はしっかり人の目を見て、礼をすることを丁寧に行いたいと思いました。また、時間を意識しながら生活したいです。クラス全員で決めた目標を達成できるようにみんなで頑張りたいと思います。

研修での3日間はとても短く感じるほど楽しい時間でした。フロアカーリングやドミノなどのレク、自由時間、バス移動などで様々な人と話す機会があり、新しい一面や素敵な所にたくさん気がつくことができました。また、楽しいだけではなく、集団行動での気遣いやマナーを大切にすることが自分や周りの人のためになることを学びました。

これからの学校生活は、集団行動に相應しい行動を意識していきたいと思っています。



TEL: 0153-75-2053（事務室）

0153-75-3349（職員室）

FAX: 0153-75-2263

別海高校公式SNSです！フォローしてください



私はこの宿泊研修で「時間意識を持って、交流を深めよう」という目標を立て、先生方の連絡や5分前行動を実践し、達成することができました。研修で思い出に残ったことは自分にできることをしっかりと実践できたことです。相手の意見を尊重する事やバスの運転手さんなど関わっていただいた方々に挨拶やお礼を言えたことです。

まだ入学して間もない中での宿泊研修で、なれない環境での生活や体験だったと思いますが、無事に終わることができてよかったと思います。このような研修が行えるのは、沢山の方々が関わってくれたおかげだと思っています。これからの学校生活では「ありがとうございます。」という言葉大切に生活していきたいと思っています。



僕が宿泊研修で思い出に残っているのは、レクでの防災ゲームです。災害が起きた時に避難所を運営するゲームです。実際に災害が起きたときにすごく焦るだろうなと思いました。

この学んだことを活かして、これからの学校生活でも防災について考えながら、災害時に活かしていきたいです。



## 生徒総会

～よいよ学校作りを目指して～

4月23日(水)6校時目に生徒総会が行われました。各HRから出された意見や質問に対して、生徒会及び委員会から答弁がありました。今年は昨年度よりも多くの意見があり、より充実した学校生活に対する意識の高さが伺えました。これからもさまざまな行事に一人一人が参画する意識を持ってもらいたいと思います。

1年C組 古賀 丈太郎さん(西春別中出身)からは「高校初めての生徒総会は、中学校よりも生徒の自主性が重んじられていると感じました。私もこの先、先輩方を手本として高校生として恥じない生徒になりたい。」と話してくれました。

また、生徒会長 3年A組 武藤スミレさん(別海中央中出身)からは「今回の生徒総会で多くの意見を聞くことができたのは、私たち生徒会にとってもとても貴重な機会となりました。この機会を無駄にせず、今後の学校生活が充実したものとなるように、しっかりといただいた意見について話し合い、着実に進めていきます。HRや各委員会、先生方との連携を密にとることを心がけて、今後の生徒会活動に活かし、精一杯努めていきます。」と話してくれました。

## ネットリテラシー教室 ～SNSの使用について～

4月22日(火)6校時目に(株)NKインターナショナル様のご協力により、本校の体育館でネットリテラシー教室を実施しました。講師の方からはSNSの使い方によっては、個人情報流失してしまう可能性があり、防ぐためにはどのようなことに気をつければよいのか等についてご教授いただきました。

講話を受けた普通科2年生の別海中央中出身生徒は「身近なことで自分の身が危険にさらされることを知って、もっとよく考えて使用すべきだと思いました。」と話してくれました。

この時間を通して、SNSの使い方について今一度考えてみてほしいと思います。

